



学校だより

No.1

4月号

令和4年4月7日

横浜市立洋光台第四小学校

～ 手を取りあい ぐんぐんのびる しんめの子 ～

ホームページもご覧ください。www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4

新しいスタートの始まりです

校長 山口 高弘

春の温かい日差しを十分に浴びた桜の花が、入学・進学する子どもたちより早く、学校を彩ってくれました。八の字池の花々や昨年度の4年生が総合学習のビオトープ整備で植えた花、5年生や1年生が植えたチューリップが笑顔の子どもたちを迎えてくれました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

本年度、4月1日付で洋光台第四小学校の校長として着任しました、山口 高弘と申します。前任の瀬田校長先生と一緒に2年間副校長として、本校に勤務していました。

わくわく、ドキドキの新年度となります。子どもたち一人ひとりが新たな決意や思いを胸にしていることと思います。この決意や思いが一年後には実現できているように、今年度本校では、学校教育目標をもとに取り組んでいきます。

「手を取りあい ぐんぐんのびる しんめの子」

具体目標

- (知) 問題意識をもち、解決に向けて粘り強く取り組む子を育てます。
- (徳) 善悪を判断する力と、思いやりの心をもって行動する子を育てます。
- (体) 規則正しい生活をし、健やかな体づくりに自ら取り組む子を育てます。
- (公) 洋光台のひと・もの・まちを大切にし、共に生きる子を育てます。
- (開) 様々な人との関わりを通じて、社会への視野を広げる子を育てます。

特に次の3点を柱に据えて、教育活動を進めていきます。

- 『子どもが安心して学べる場であること』
 - ・様々な交流を通して「心の居場所」をつくる。
 - ・「失敗は成功のもと」わからない、できないと言える学習集団の形成。
- 『子どもが主役であること』
 - ・わかった、できた、うれしいという子どもの気持ちを大切にする。
 - ・一人ひとりが活躍する場や活動の工夫をおこなう。
- 『当たり前のことが当たり前ができる』
 - ・笑顔であいさつができる。
 - ・話をしっかりと聞くことができる。

洋光台第四小学校の「しんめの子どもたち」全員が、大きくそして「ぐんぐん」と自分の良さや力を伸ばしていけるよう、保護者の皆様や地域の皆様と「手を取りあい」、教職員一同で取り組んでいきます。昨年度同様、本年度も皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。